

～財務三表の基本を理解し、目標設定力を高めるスキルを習得～

# 「財務会計」「管理会計」 習得セミナー

開催日 **2025年 9月25日(木)～26日(金)**

開催形式 **オンライン (Zoom)**

- 対 象**
- ・非会計部門出身で、管理職、主任・リーダーとして会計知識の必要性を感じている方
  - ・予算管理・意思決定・経費管理など業務において、財務・管理会計の知識を業務に活かしたい方
  - ・異動やプロジェクト配属などをきっかけに、会計指標の読み解きや分析スキルを基礎から習得したい方

## 本研修のねらい

リーダーとして戦略策定、目標・課題設定における意思決定に  
欠かせない“財務計数を読む感覚”を学びます。

- ① 経営と数字の関係について、本質的に理解をする
- ② 財務諸表から、事業戦略・経営方針などの設定をする力を養う
- ③ 上位方針や経営数字から自部門の課題・体質強化のポイントを考える

「分析数値が、正確か？」よりも経営者として  
「正しい課題設定と判断ができているか？」を考えることを大切にしたいセミナーです。

## 特 長

管理職に求められる  
課題・目標設定能力を  
高めるために、財務三  
表を読み解くスキルを  
身につける、2日間集中  
プログラム!!

## <プログラム>

9:30～17:30 (昼食時間 12:00～13:00)

### 1日目：日常業務と《財務会計》

#### 1 財務三表の捉え方

- ・財務的視点からみた経営とは？〇〇活動である。

#### 2 「貸借対照表（略称：B/S）」は、企業の健康診断書

- ・P/Lが黒字でも危険な兆候が表れる

#### 3 「損益計算書（略称：P/L）」は、 企業の年間成績表

#### 4 「キャッシュ・フロー計算書(略称：C/F)」は、 企業の血流

- ・黒字倒産はなぜ起きるのか？

#### 5 日常業務活動は、 B/S、P/L、C/Fにどう影響するのか？

- ・日々の業務と会計の関係とは？

### 2日目：日常業務と《管理会計》

#### 6 自部門の課題は？目標は？

- ・財務諸表から自部門の課題・目標に落とし込む

#### 7 財務会計は過去を見る、管理会計は将来を見る

- ・予算策定の考え方

#### 8 管理会計と課題・目標設定

- ・マネジャーの役割は課題・目標を設定すること

#### 9 どの活動を管理するのか？

- ・日々の活動が会計に表れる

#### 10 管理会計と意思決定

- ・その意思決定は、どれだけ利益をもたらすのか？  
(P/Lに影響するのか？)
- ・その意思決定は、どれだけB/Sに影響するのか？
- ・その意思決定は、どれだけキャッシュを産むのか？

※内容は、変更される場合があります。また、進行の都合により時間割が変わる場合がございます。あらかじめご了承ください。

- ◆ 関係部門・関心のある方へご回覧・ご紹介ください。
- ◆ 「参加者の声」は裏面をご参照ください。

# 「財務会計」「管理会計」習得セミナー

## 講師紹介(敬称略)

**乾 宗弘**  
(イヌイ ムネヒロ)

株式会社ブライト  
代表取締役

Thunderbird School of Global ManagementにてMBA取得。大手都市銀行に入学。資本市場部、支店で営業に従事後、IT系ベンチャー企業に入社。事業計画、財務計画立案を担当する。  
1998年ワールド・リンケイジを設立、ABC(Activity Based Costing:活動基準原価)を利用した業務改善と人材育成を専門に経営コンサルティングを展開。2006年株式会社ブライトを設立し、代表取締役役に就任。業務改革コンサルティングと現場の人財開発を融合させた組織改革コンサルティングを展開中。

### 【専門分野】

財務戦略、リーダーシップ開発、組織活性のファシリテーション、部下育成コーチング、問題解決、事業計画立案、業務改革コンサルティング

## 参加者の声

- これまで財務三表を見る機会の無かった自分でも演習を通じて各数値の意味や算出方法を理解することができました。
- 数字から自社の状態を見る視点、そこから戦略につなげる手法を実践的に学ぶことができたので今後に活かしていきたいです。
- 財務三表から自部門の課題は何なのかイメージすることができ、会社に戻ってから役立てられる2日間でした。

## お申し込みについて

定員になり次第、申込受付を終了します。お早めにお申し込みください。

1



パソコン(各種検索サイト)からダイレクトで

セミナーID(半角数字) **JMA 150823** で検索

もしくは、<https://school.jma.or.jp/>

※貴社の情報セキュリティ方針等でwebからのお申し込みが難しい方は  
JMAマネジメントスクールまでお電話にてお問い合わせください。

TEL : 03(3434)6271

2



スマートフォン  
タブレットから



## 参加料 (消費税込)

一般社団法人日本能率協会法人会員	121,000円/1名
上記会員外	144,100円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。

※法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。

<https://www.jma.or.jp/membership/>

※参加申込規定はJMAマネジメントスクールのWebページ(<https://school.jma.or.jp/>)に掲載しておりますのでご確認ください。

## オンライン受講の方法

- オンライン会議ツール「Zoom」で配信します。  
事前に接続テスト(<https://zoom.us/test>)にアクセスいただき、動作をご確認ください。
- 1申込につき1名様でご受講ください。(著作権の観点から1申込で複数の方のご受講はお受けしません)
- ビデオオンできる環境をご用意ください。イヤホンやヘッドセット、外部スピーカーを使用しての受講をおすすめします。
- お申し込み時、参加される方のメールアドレスを必ず登録してください。
- テキストは事前に配付します。
- 本セミナーの講義資料および配信映像の録画、録音、撮影など複製ならびに二次利用は一切禁止です。
- Zoomにおけるリモート制御ならびにレコーディング機能はホスト側にて停止させていただきます。

※お申し込みの前に必ずオンラインLIVEセミナー規約をご確認ください。  
お申し込み完了を以て規約に同意したものといたします。

## キャンセル規定

キャンセルご連絡日	キャンセル料
開催15日前～開催8日前 (開催当日を含まず)	参加料の10%
開催7日前～前々日 (開催当日を含まず)	参加料の30%
開催前日および当日	参加料の全額

電話でご確認後、所定のお手続きをお取りください。万が一キャンセルの場合、初回のお申出の日付により上記キャンセル料が発生します。

(注) 変更・キャンセルの場合は必ずJMAマネジメントスクールの問い合わせフォームよりご連絡ください。

**参加定員** 30名 ※参加人数が最少催行人数に達しない場合は、延期もしくは中止にさせていただきます。

## 申込に関するお問い合わせ先 (参加証・請求書・キャンセル・変更などに関する内容)

JMAマネジメントスクール TEL : 03(3434)6271

電話受付時間 月～金曜日9:00～17:00 ただし祝日を除く

E-mail : [seminar@jma.or.jp](mailto:seminar@jma.or.jp) FAX : 03(3434)5505

## プログラム内容に関するお問い合わせ先 (企画担当)

一般社団法人日本能率協会 経営・人材革新センター

〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22 TEL : 03(3434)1955(直通)

日本の経営革新

×  
学びと成長



日本能率協会(JMA)は、企業経営の要である「ひと」の力を最大にすることを通じ、新たな経営・組織づくりに貢献します。

社長・役員向けプログラムのほか、次世代経営者・幹部育成のための長期プログラム、役職別の能力開発研修、人事・教育、マーケティング、営業、開発・設計・技術、生産、購買・調達など専門領域のスキルアップ研修など年間2,000本以上の公開型研修を開催しています。また、企業・自治体・学校向け、個別課題解決支援も行っています。

## 会員制度のご案内

一般社団法人日本能率協会は法人を対象とした法人会員制度を設け、セミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。  
是非この機会にご入会をご検討ください。

詳細は

<https://www.jma.or.jp/membership/>

## JMAが選ばれ続ける4つの理由

1 現場課題に  
合わせた  
プログラム内容

2 実践力のつく  
演習

3 研修結果を  
継続させる仕組み

4 多様な業界、  
業種と交流